

- 1 日時：令和4年2月26日(土) 16:00～18:00
- 2 場所：ZOOMによるリモート会議
- 3 リモート出席：(常)笠原勉、(常)庄司大介、(常)永井和典、(常)平野滋、(常)久一博世、(常)今村均、(常)桜井裕一
太田芳雄、竹内聖一、吉田倫夫、(常)齋藤寛(記録)、委任：星崎紀一
(常任幹事10名中8名出席、幹事3名出席)
- 4 打ち合わせ内容
 - ① リモート講演会の開催報告について
 - ・講演会参加者、申込者：47名、参加者：31名(うち学生9名)。
 - ・質疑応答は、役員 of 積極的な質問があり、学生からも質問が寄せられた。講師の丁寧な回答・解説があった。
 - ・アンケートは、回答：12名、CPD証明希望：9名、「非常に良かった」との声が多かった。
 - ・今後のテーマのキーワード：建設DX、河川に関する事、地下水汚染・土壌汚染、海洋資源・エネルギー、気候変動・災害防災、地球温暖化対策、カーボンニュートラル・SDGs、スポーツ科学、会員の業務経験談、道の駅の経営など。
 - ・運営については、情報発信の方法の検討(Facebookなど)、直前のリマインドメール、リーフレットによる案内などを検討すべきとの指摘。また、開催時期を秋で検討すべきだが他の行事とのスケジュール調整を要する。
 - ・今後の開催に向けて、講師のリスト化を継続検討とする。
 - ② 会報第6号の編集について
 - ・会報作業は、概ね原稿が集まり編集作業準備中。
 - ・本年度の寄付金を2月で締め切り、寄付者名(50音順)を会報に掲載準備中。
 - ③ 総会の準備について
 - ・総会開催時期を決めて準備開始する必要あり。
 - ・次年度予算案策定のために活動方針を決める。コロナ禍でもあり、本年度並みの活動内容を想定する。
 - ・次年度寄付金は、本年度の活動実績を説明し、「活動協力金」として募る。
 - ④ その他
 - ・教職員名簿登録者を大学窓口のメーリングリストに加える必要がある。
- 5 次回役員会 令和4年3月26日(土) 16:00～ Zoomによるリモート開催。